入　札　公　告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成 21 年８月 18 日

独立行政法人日本芸術文化振興会
理事長　茂木 賢三郎

◎調達機関番号　574　◎所在地番号　13

１　調達内容

(1)　品目分類番号　15，28

(2)　購入等件名及び数量　国立文楽劇場音響調整卓整備（設置、配線、調整、環境整備等含む）一式

(3)　調達件名の特質等　入札説明書による。

(4)　納入期限　平成 22 年１月 29 日

(5)　納入場所　国立文楽劇場（大阪府大阪市中央区日本橋）

(6)　入札方法　落札決定に当たっては、消費税及び地方消費税に相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は、本体価格の 100 分の 105 に相当する金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）を入札書に記載すること。

２　競争参加資格

(1)　独立行政法人日本芸術文化振興会会計規程第 16 条及び第 17 条の規定に該当しない者であること。代理人においても同様とする。なお、未成年者、被保佐人または被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同第 16 条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2)　独立行政法人日本芸術文化振興会一般競争（指名競争）参加資格において、平成 21 年度の「物品の製造」又は「物品の販売」で「Ａ」「Ｂ」又は「Ｃ」等級に格付けされている者であること。なお、全省庁統一資格において当該資格を有する者は、同等級に格付けされている者とみなす。（会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後に一般競争参加資格の再認定を受けていること。）

(3)　会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記(2)の再認定を受けた者を除く。）でないこと。

(4)　入札書の提出期限の日から開札の時までの期間に、文部科学省関係機関において取引停止又は指名停止の処分を受けていないこと。

(5)　仕様書に定める物品を契約担当役が指定する日時、場所に納入できることを証明した者であること。

(6)　購入物品に係る迅速なアフターサービス・メンテナンスの体制が整備されていることを証明した者であること。

３　入札書の提出場所等

(1)　入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問合せ先

〒542-0073　大阪府大阪市中央区日本橋１－12－10

独立行政法人日本芸術文化振興会国立文楽劇場部事業推進課

吉澤光朗　電話　06－6212－5084

受付は土曜、日曜、祝日を除く10時より17時までとする。
(2)　入札説明書の交付方法　本公告の日から上記３(1)の交付場所にて交付する。
(3)　入札書の受領期限
平成21年10月13日17時00分
(4)　開札の日時及び場所
平成21年10月23日15時00分
大阪府大阪市中央区日本橋１－12－10　国立文楽劇場　会議室

4　その他
(1)　契約手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨
(2)　入札保証金及び契約保証金　免除
(3)　入札者に要求される事項　この一般競争に参加を希望する者は、封印した入札書に本公告に示した物品を製造できることを証明する書類を添付して入札書の受領期限までに提出しなければならない。入札者は、開札日の前日までの間において、契約担当役から当該書類に関し説明を求められた場合は、それに応じなければならない。
(4)　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書、その他独立行政法人日本芸術文化振興会会計規程実施細則第16条第１項各号に掲げる入札書は無効とする。
(5)　契約書作成の要否　要
(6)　落札者の決定方法　本公告に示した物品を供給できると契約担当役が判断した入札者であって、独立行政法人日本芸術文化振興会会計規程実施細則第５条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で、最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
(7)　その他　詳細は、入札説明書による。

5　Summary
(1)　Contracting Entity： MOGI Kenzaburo, President of Japan Arts Council
(2)　Classification of the products to be procured: 15,28
(3)　Nature and quantity of the products to be purchased: Sound control console 1 set
(4)　Delivery period: by 29, January, 2010
(5)　Delivery place: National Bunraku Theatre
(6)　Qualification for participating in the tendering procedures: Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who shall:
(a)　not come under Article 16 and 17 of the account prescription concerned by Japan Arts Council,
(b)　have the Grade A,B or C qualification in Goods distributors or Manufacture of Product for participating in tenders by Japan Arts Council,
(c)　prove to have the ability to supply the products.
(d) prove to have prepared a system to provide rapid after-sale service and maintenance for the procured products.
(7)　Time limit of tender: 5:00PM 13, October, 2009
(8)　Contact point for the notice:　YOSHIZAWA Mitsuo, General Affairs Department, National Bunraku theatre, Japan Arts Council,　１－12－10　Nipponbashi, chuo-ku, Osaka-shi,　542－0073 Japan, TEL 06－6212－5084

平成２１年度

国立文楽劇場音響調整卓整備

仕　　様　　書

独立行政法人　日本芸術文化振興会

国立文楽劇場　舞台技術課

1　調達の目的

独立行政法人日本芸術文化振興会国立文楽劇場（以下「文楽劇場」という）は、我が国の伝統芸能の保存・振興について、関西における中心的役割を果たす重要な事業を担っている。

本件は、経年劣化が進んだ、国立文楽劇場の音響調整卓等一式を更新・整備し、その事業の充実を図ることを目的とする。

2　調達内容・数量

１）音響調整卓	一式
２）信号処理架　　ヘッドアンプ架	一式
３）出力マトリクス架	一式
４）音響調整卓パッチパネル	一式
５）調達機器の設置、配線、調整	一式
６）既存音響機器の取付及び環境整備	一式
７）完成図書（取扱説明書（日本語））	3セット

3　納入場所

独立行政法人日本芸術文化振興会国立文楽劇場

住所　　大阪市中央区日本橋１－１２－１０

4　納入期限　　平成２２年1月２９日（金）

5　技術的要件の概要

１）技術審査において入札機器に性能等が要件に満たないとの判定がなされた場合は、不合格となり、落札決定の対象から除外する。

２）入札機器の性能が技術要件をみたしているか否かの判定は、文楽劇場音響調整卓設備技術審査委員会において、入札機器に関わる技術仕様書その他の入札説明書で求める提出資料により審査して行う。

３）提出された資料が不明解と判断されるときは、技術的要件を満たしてないとみなす場合がある。

6　技術的要件の詳細

本件調達物品に係る性能、機能及び技術等の要求要件は以下のとおりである。

１）自社製品だけで要求要件を満たせない場合は、他社製品を使用してもよい。

２）納入する機器は耐久性・信頼性・拡張性を有するデジタル音響調整卓であること。

３）機器の搬入・据付・配線・接続・調整の費用は、請負者側の負担とする。

４）作業日程は、独立行政法人日本芸術文化振興会国立文楽劇場舞台技術課（以下「舞台技術課という）と別途協議し工程表を提出すること。

５）設置場所は舞台技術課の指示に従うこと。

6）電源設備は舞台技術課の指示する電源盤及びコンセントから引き込むこと。
7）運用時間として、終日連続して使用できる精度を持ち耐久性、安全性のあるシステムであること。
8）耐震処理を施すこと。
9）操作方法、取扱について音響スタッフに５日程度の講習会の場を設け指導すること。
10）納入機器に対し、平成２３年３月３１日までの保証期間を設けること。保証期間内において明らかに利用者側の原因と判断される以外の故障、異常については速やかに無償で修理及び交換を行うこと。またその他の故障・異常が発生した場合においても、速やかに対応修理すること。
11）現在使用している音響調整卓付帯機器の撤去は適正な処分を実行し処分報告書を舞台技術課に提出すること。
12）舞台技術課が指示または定めた諸事項について落札者はその指示に従うこと。

7　メンテナンス・サポート　　体制仕様
1）デジタル音響調整卓のメンテナンス実績があること。
2）納入後少なくとも１０年間の保全計画書（平成２３年４月以降（２年目）以降の保守体制で保障期限等のある部品交換を想定したもの）を提出できること。
3）納入する機器の部品を供給できること。
4）メンテナンス・サポート体制が自社にあり緊急連絡時の当日中に対応が出来ること。
メンテナンス・サポート体制書を提出すること。

8　施行場所
国立文楽劇場　３階　音響調整室及びＰＡ室

9　工期
平成２１年１２月７日（月）より平成２２年１月２９日（金）
なお、機器の文楽劇場内への設置工事は、原則として平成２１年１２月２７日（日）までに完了すること。

10　共通事項
1）機器の取り付けに際しては別紙図面の位置において行うものとする。
2）詳細については監督職員の指示により実施する。
3）取付期間及び取付完了後は監督職員の検査を受け清掃、整理整頓を心がけること。
4）発生材の処理は、請負者において搬出処分とする。
5）場内施設等を汚損または破損したときは、報告義務の遂行と現状復帰すること。

11　特記事項
1）工程表を作成し提出すること。
2）機器各種亘り線の接続をすること。
3）総合調整、動作試験および機器測定を行うこと。

４）測定報告書を提出すること。
５）その他、関連雑工事を行うこと。
６）本件は、文部科学省発注工事請負等契約規則別記第３号及び適用規格に準拠し施行すること。

12　調達物品に備える技術的要件
以下にあげる同等、もしくはそれ以上の性能を持った機器であること

１．音響調整卓
概要
音響調整卓は、標準的に使用されるスイッチやボリューム等は実装とし、迅速な音響調整に対応したものとする。また、音響調整卓は次に示す機能を有するものとする。
１）カットイン、カットアウト、フェードイン、フェードアウト、各種パラメータ設定をシーン制御として記憶することができ、1000 シーン以上対応できるものとする。
２）制御回線、電源回線は完全２重化し、不測の事故に対応したものとする。
３）音響調整卓が動作中に機能停止した場合、直前の状態を保持し再立ち上げ後、操作が継続できるものとする。
４）階層機能は２レイヤー程度に止め、深い階層機能は採用しないものとする。
５）フェーダ分解能は 10bit（1024 階）以上とする。
６）音響調整卓のブライト機能は、シーン制御の支配を受けるものとする。
７）テーブルトップ左側に技術系・ドレス系のヘッドホンモニターを取付け、音量コントロールができるものとする。

詳細
１）AES/EBU 仕様　　AES-3 準拠 110Ωバランス
　　サンプリング周波数　　48kHz
　　ワード長　　24bit
　　定格レベル　　-20dBFS
２）リファレンスクロック　　WORD SYNC
３）機器間制御　　LAN（100BASE-T)
４）入力回路
　　MIC/LINE　　-65～+10dBs　平衡　96 回路
　　　　40 ﾓｼﾞｭｰﾙ×2 レイヤー　MONO/STEREO 対応
　　　　SRC 機能(ON/OFF 設定可)付
　　AIR MIC　　-65～+10dBs　平衡　2 回路
　　ANN MIC　　-65～+10dBs　平衡　1 回路
　　STAFF MIC　　-65～+10dBs　平衡　1 回路
　　TB MIC　　-65～+10dBs　平衡　1 回路
　　EXT MONITOR　　AES/EBU　　3 回路
５）マスタ回路

PGM			24回路
AUX			8回路
REC(STEREO)			1系統

6）インサーション回路

PGM MASTER	AES/EBU	24回路
AUX MASTER	AES/EBU	8回路
REC MASTER(STEREO)	AES/EBU	1系統

7）出力回路

LINE&UTILITY	+4dBs	平衡	最大40回路
PGM MASTER DIRECT	AES/EBU		24回路
AUX MASTER DIRECT	AES/EBU		8回路
REC MASTER(STEREO)	AES/EBU		1系統
MONITOR	+4dBs	平衡	3回路
OSC(400,1k,10k,PINK)	+4dBs	平衡	1回路
HEAD PHONES	最大出力	0.2W（32Ω）	1回路

8）音質調整

低域 (ｼｪﾙﾋﾞﾝｸﾞ/ﾋﾟｰｷﾝｸﾞ)	20Hz～20kHz	±15dB以上、Q:1/6,1/2､2
中域-1 (ﾋﾟｰｷﾝｸﾞ)	20Hz～20kHz	±15dB以上、Q:1/6,1/2､2
中域-2 (ﾋﾟｰｷﾝｸﾞ)	20Hz～20kHz	±15dB以上、Q:1/6,1/2､2
中域-3 (ﾋﾟｰｷﾝｸﾞ)	20Hz～20kHz	±15dB以上、Q:1/6,1/2､2
高域 (ｼｪﾙﾋﾞﾝｸﾞ/ﾋﾟｰｷﾝｸﾞ)	20Hz～20kHz	±15dB以上、Q:1/6,1/2､2
ローカット	20Hz～200Hz	－12dB/oct
ハイカット	2kHz～20kHz	－12dB/oct

9）コンプレッサ／リミッタ／エキスパンダ

HA入力ﾓｼﾞｭｰﾙ、AIR MONITOR ｾﾚｸﾀｰﾓｼﾞｭｰﾙ、PGM/AUXﾓｼﾞｭｰﾙ、MTXOUTﾓｼﾞｭｰﾙ
REC MASTER回路において調整可能

アタックタイム	0.02msec～100msec
リリースタイム	20msec～5sec
レシオ	1.2:1～20:1（リミッタ時）
	1:1～1:17（エキスパンダ時）
スレッショルドレベル	-40dB～+20dBs
ゲイン	-20dB～+30dB（コンプレッサ／リミッタ時）

10）ノイズゲート

HA入力ﾓｼﾞｭｰﾙ、AIR MONITOR ｾﾚｸﾀｰﾓｼﾞｭｰﾙPGM／AUXﾓｼﾞｭｰﾙ、MTXOUTﾓｼﾞｭｰﾙ
REC MAST回路において調整可能

アタックタイム	0.02msec～100msec
リリースタイム	20msec～5sec
リダクション	0dB～－∞
スレッショルドレベル	-60dB～+14dBs

11）ディレイ

HA 入力ﾓｼﾞｭｰﾙ、AIR MONITOR ｾﾚｸﾀｰﾓｼﾞｭｰﾙ PGM／AUX ﾓｼﾞｭｰﾙ、MTXOUT ﾓｼﾞｭｰﾙ
REC MAST 回路において調整可能
ディレイタイム　0～1,365ms（0～100ms:0.1ms ｽﾃｯﾌﾟ,100ms 以上 1ms ｽﾃｯﾌﾟ）

12）ＴＢマイクコネクタ　　コンソール部に組込

13）電気的特性

伝送周波数範囲	30Hz ～ 20kHz
増幅度許容差	±0.5dB 以内　(周波、1kHz 時)
増幅度周波数特性	±0.75dB 以内（伝送周波数範囲、1kHz 基準）
高調波歪率	
常用状態	0.12%以下　(伝送周波数範囲、-65dBs 入力時)
	0.06%以下（伝送周波数範囲、+4dBs 入力時）
入力 20dB 増	0.06%以下（伝送周波数範囲、+4dBs 入力時）
S/N 比（DIN-AUDIO ｳｪｲﾃｨﾝｸﾞ時）	
マイク入力	60dB 以上　(-64dBs 入力、信号源ｲﾝﾋﾟｰﾀﾞﾝｽ：150Ω)
ライン入力	84dB 以上　(+4dBs 入力時)
チャンネル間クロストーク	75dB 以上　(伝送周波数範囲)
チャンネル間レベル差	0.3dB 以内（伝送周波数範囲）
チャンネル間位相差	3 度以内　(伝送周波数範囲)
極性	入出力同極性

２．信号処理架

１）収納架

ＥＩＡラック　４２ユニット

２）ＤＳＰ

１項音響調整卓参照

３）Ａ／Ｄコンバータ

１項音響調整卓参照

４）Ｄ／Ａコンバータ

１項音響調整卓参照

５）I/O モジュール

外部 I/O 入力	フォトカプラ入力	８回路
リレー出力	リレーによる X,Y 接点出力	８回路
MIDI インタフェース	IN、OUT、THRU	各１
その他		
システム制御 LAN	100BASE－T 準拠完全２重化システム	

６）スイッチングハブ

100BASE-T に準拠　　16 ポート

７）デジタルパッチパネル

XLR-3-31/32 によるパッチパネル。アナログパッチパネルと誤操作しないよう、ネームプレート等を色別する。

８）シンクジェネレータ

ワードクロック入力	75Ω　BNC　 2回路
ワードクロック出力	75Ω　BNC　12回路
クロックジェネレータ	48kHz,96kHz,192kHz,12.288MHz 44.1kHz,88.2kHz,176.4kHz,11.2896MHz

９）音声分配器

入力	+27.5dBu(max)　15kΩ　平衡　 2回路
出力	+26.5dBu(max)　33Ω　 平衡　12回路
クロストーク	-90dB以下(10kHz)
ひずみ率	0.008%以下(100Hz)
ノイズレベル	-95dB(22Hz～22kHz)

３．出力マトリックス架

１）収納架

1.6mm以上の鋼板を使用し、防錆処理後メラミン焼付け塗装仕上げとする。

２）ＤＳＰ

１項音響調整卓参照

３）Ａ／Ｄコンバータ

１項音響調整卓参照

４）Ｄ／Ａコンバータ

１項音響調整卓参照

５）入力パネル

24入力のＤＳＰコントロールを行うもので、ロータリーエンコーダーでレベル設定等を行う。

６）出力パネル

24出力のＤＳＰコントロールを行うもので、出力レベル等を設定できるものとする。

７）メーターパネル

各出力のレベル表示を行う。

８）デジタルマトリックス仕様

マトリクス入力	48ch
マトリクス出力	24ch
AUD出力	1ch

９）入力回路

ゲイントリム	+12dB～-12dB (0.5dB STEP)
ディレイ	0～682msec (0.1msec STEP)
出力G.Rへのトリガー信号	４系統 (A～D)

入力コメント表示

入力信号RUN表示

AUD回路

10）出力回路

ミキシングレベル調整	0.0dB～-29.5dB（0.5dB STEP)、-∞
G.R 回路	各出力A～Dの系統毎に共通の値をとる G.R Level:-2dB～-60dB（1dB STEP)、-∞ Release Time:0.1～10.0秒（0.1秒STEP） Attack Time:FAST/MID/SLOW Threshold Level:+20～-60dB G.R ON表示
11）音質調整	低域（シェルビング）20Hz～200Hz,±15dB （ピーキング） 20Hz～20kHz, ±15dB Q:1/6,1/2,2 中域１（ピーキング）20Hz～20kHz, ±15dB Q:1/6,1/2,2 中域２（ピーキング）20Hz～20kHz, ±15dB Q:1/6,1/2,2 中域３（ピーキング）20Hz～20kHz, ±15dB Q:1/6,1/2,2 高域（シェルビング）2kHz～20kHz,±15dB （ピーキング） 20Hz～20kHz, ±15dB Q:1/6,1/2,2 ローカットフィルタ 20Hz～200Hz、-12dB/oct ハイカットフィルタ 2kHz～20kHz、-12dB/oct EQ ON表示
12）コンプレッサー	アタックタイム 0.02～100msec リリースタイム 20msec～5sec レシオ 1.2:1～20:1 スレッショルドレベル -40dB～+20dB ゲイン -20dB～+30dB コンプレッサーON及びリダクション表示
13）ディレイ	0～1,365ms ディレイON表示
14）出力レベル調整	0.0dB～-29.5dB（0.5dB STEP)、-∞
15）出力ON/OFF	
16）出力信号レベル表示	
17）AUD回路　信号レベル表示部	
	４回路任意の入力/出力回路を選択し表示
18）メモリー記憶	スナップショット記憶：本体に８パターン
19）輝度調整	全てのLEDの明るさを調整可能
20）機器間制御	LAN（100BASE-TX)
21）タッチパネル表示	1024×768（XGA）液晶表示

４．音響調整卓パッチパネル

１）収納架

1.6mm 以上の鋼板を使用し、防錆処理後メラミン焼付け塗装仕上げとする。

XLR 型コネクタによって構成する。

５．既存音響機器の取付け、及び環境整備

１）周辺機器の取付け、調整、接続を行うこと。

２）天井よりパイプ処理をほどこし、既設モニタースピーカーの取付け位置を可変可能にすること。

３）床面を新規卓に合わせて調整すること。